

安心・安全な地元の農産物を地元の食卓へ

地域概要

北海道 上富良野町

北海道



東中第1地区

【主要作物】

- ・水稲、小麦、大豆、馬鈴薯、玉葱、人参、南瓜、スイートコーン、ミニトマト

○主な支援施策

- ・道営圃場整備事業 (S41～S47)
- ・国営畑総合パイロット事業 (S45～H14)
- ・道営かんがい排水事業 (H22～H26)
- ・経営体育成基盤整備事業 (H11～)

区画整理による農作業労力の軽減

【整備前】

地域内のほ場においては**狭小なほ場**が多く、基幹の水利施設を除き未整備であることから、効率的な営農作業が行えなかった。



狭小な区画(約0.4ha)

基盤整備

【整備後】

区画整理や暗渠排水の整備により、**農作業労力の軽減**が図られた。また、水田の汎用化も進み、高収益作物の**安定した生産**も実現。



区画拡大(約1ha)

高収益作物の安定生産により、戸当たりの農業販売額が増加

○「かみふらのの美味しいセット」に代表されるように、農産物の食品加工も行っており、**6次産業化の取組が加速化した結果、農業販売額が増加。**

○より多くの町民に生産者の顔が見える「**安全で安心な農産物**」を食べてもらおうと、農業者自らが街に出向き、自分で育てた**野菜を消費者に直接販売している「軽トラ市」**の取組があり、**地元の女性農業者も積極的に参加。**



軽トラ市の開催



かみふらのの美味しいセット

農業販売額1,000万円以上の農家割合(上富良野町)



女性たちの声



O.Mさん

結婚を期に、農業に従事するようになりました。高校1年の次男が卒業した後は農業に携わってくれるので、心待ちにしています。

VOICE

基盤整備により、私の農作業が軽減され、余剰労力が創出されました！

○ほ場の大区画化により、**作業効率がUPし、6時間かかっていた防除作業が、約3割減の4時間で出来る**ようになりました。

○田植えについても、ほ場の端の方については、**機械がぬかりやすいので、私が手で植えることが多くて重労働**でしたが、暗渠排水の整備により、**ほ場の排水性が良くなって機械での田植えが出来る**ようになったことで手で植えることは全く無くなりました。

○用水路が開水路から管水路に整備されたことにより、いつでも**安定した水田への取水が可能**となり、何度もほ場に通わなくてもよくなったことで、**水管理が楽になりました。**

私たちのチャレンジ

Action 1

生産者の顔を見せて、消費者の方々に「**安心で安全な米**」を食べてもらうために、**米の直売にも取組むことが出来ました！**

Action 2

今は水稲しか作付けしていませんが次男が卒業した後は一緒に**野菜の生産に取組んでいこう**と思っています！

Action 3

野菜の生産に取組むようになれば、上富良野町内の女性農業者の方が集まり、**食育活動や農産物の直接販売に精力的な活動を行っている「ふら農嬢」**の人達とも交流を図り、自分で育てた**安心・安全な農作物**を消費者の皆さんに食べてもらえるような取組をさらに行っていきます！



フラノマルシェにおけるふら農嬢販売コーナー

農地の大区画化による労働時間軽減で新しい加工品への挑戦

地域概要

北海道美瑛町



【主要作物】
 水稻・小麦・大豆等

【主な基盤整備】
 道営経営体育成基盤整備事業 (H24～H29)

ほ場整備による農地の大区画化

【整備前】
 農地整備が遅れており、狭小で30a未満の小区画が70%以上もあり、作業効率が悪い。



平均区画約30a

基盤整備 (H24～H29)

【整備後】
 農地整備で大区画となり、用水路も土水路からパイプラインとなったことで営農労働時間が軽減。



平均区画約88a

女性たちの声



Hana la mom (ハナラー マム)の皆さん

農作業に余裕ができたことから、同じ地区(朗根内・横牛)の農家でフラダンスのサークル仲間4人が集まり、事業完了年のH29よりジャム生産活動を開始。

VOICE

ほ場整備で農作業が軽減され、農産物の加工・販売に取り組むゆとりが生まれました！

○整備前は、畦が多く草刈り作業が多く大変でした。田植えの時に苗が車で運べない場所があり、苗の運搬に苦労していました。

○整備後は水田の大区画化で畦が減って草刈りの時間が短縮されました。また、耕作道路が整備され苗の運搬に軽トラが使えるようになって大変助かっています。

○今まで農作業にかけていた時間を使い、ジャムの生産に力を注ぐことができます。

農産物の加工・販売で地域の活性化

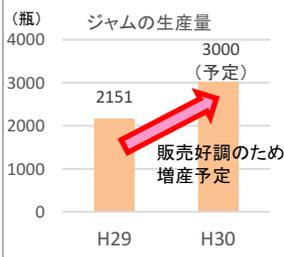
○新たな加工品の生産や直売所での販売に取り組み、地域振興へ大きく貢献。

【山里直売所】

地域の活性化委員会の外部組織として設立、米・各種野菜のほか、地区で生産された大豆から製造した味噌を販売している。

【Hana la mom (ハナラー マム)】

美瑛産の野菜・果実を加工し、添加物を加えないジャムを生産、町内の道の駅やインフォメーションセンターなどへ出荷している。H30春以降、売上げが伸びているため、今後の増産を目指す。



私たちのチャレンジ

Action 1

【これまでの取組】

- 「農家ができること」の集約。「手作り」できるものは全て手作り。
- 素材を生かし、合成添加物は使わない。
- 美瑛産のハスカップやトマトを使い、砂糖も美瑛産の甜菜糖を使用した無添加のジャム、「魔女の果実」シリーズを開発。



魔女の果実シリーズ

Action 2

【これからの目標・ビジョン】

- 加工場は空いているときしか使えない場所を借りているため、自前の加工場を持ちたいです。そして増産が出来ればネット販売も視野に入れていきます。



美瑛産のジャガイモを使用した新商品のジャム。他にもたくさん試作中です。

経営規模拡大には大区画化と妻の営農力が必要不可欠

地域概要

基盤整備による農地の大区画化

(整備前)
小区画のため、
効率的な作業
ができない状
況であった。



基盤整備 (H26年～)

(整備後)
大区画化により、
効率的な作業が可能となり、
経営規模拡大が可能に。



【主要作物】

・もち米、小麦、大豆、
馬鈴薯、野菜 等

【主な基盤整備】

道営農地整備事業
(経営体育成型)
(H26～H31)他

私たちの声



お母さんとNさん夫婦

VOICE

大区画化で営農作業が軽減

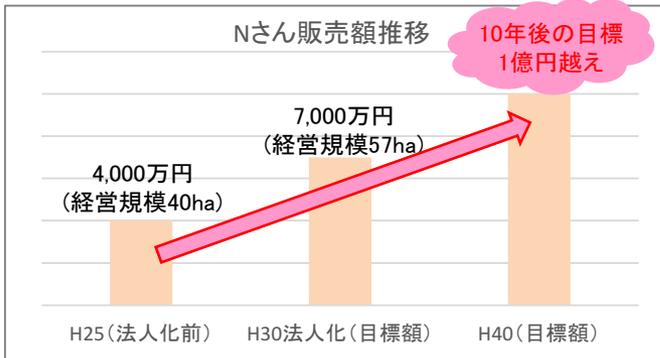
- ・現在、家族経営(4名)で経営規模水田50ha、畑7haです。
 - ・事業前**150枚**あった水田は、大区画化により**120枚**になりました。(30a区画→1.2ha区画へ)
 - ・作業効率が上がり、余剰時間を生み出し**更に10haを購入**し現在の規模になりました。
 - ・**妻の仕事**は軽作業ではなく、トラクターにも乗り**営農作業の中心**です。
- (結婚前は事務の仕事をしていた奥様は「**まさか自分がトラクターを運転するなんて(笑)**」と話していました。)

私たちのチャレンジ

- ・平成30年4月に**農地所有適格法人**を設立。
- 「法人設立のきっかけは経営規模が50haを越えたことと、将来子供達に跡を継いでもらい易くするため」と話すNさん夫婦。
- 農協の役員等も務める多忙の夫に替わり、**代表は奥様**が就任。
- 「繁忙期の田植え時には10人程度のスタッフを雇い作業しており、その**スタッフへの気遣い出来る妻が代表を務めるのは適任**です。」と話す夫のNさん。

更なる販売額の増加を目指して

- ・法人化した30年度の目標額は7,000万円。**10年後には1億円越え**を目指している。(目標達成に向けて今後の**基盤整備を強く要望**されている。)



経営規模拡大には**大区画化と妻の営農力が必要不可欠**

加工品の開発や道の駅での販売で地域を活性化

地域概要



- 【主要作物】
- ・水稲(もち)、小麦、かぼちゃ、ミニトマト、ピーマン、メロン 等
- 【主な基盤整備】
- ・道営畑総事業(S45~H9)
 - ・道営中山間総合整備事業(H13~H28)
 - ・道営草地畜産整備(H19~H25)

基盤整備による生産性向上

【整備前】
例)排水不良により、作物及び農作業に支障となっていた。



基盤整備

【整備後】
基盤整備により排水不良が改善され、収穫作業が軽減された。



女性たちの声



かなむ
フレッシュ市場 花菜夢のみなさん

VOICE

- 整備前は、排水不良により農機が入れない場所は、**手作業での収穫となり苦労**していました。
- 暗渠排水整備により機械収穫が容易となり**農作業が軽減**されました。
- 収穫作業を共同作業化**したことにより、**新たな野菜栽培や加工品製造する時間**が出来ました。

私たちのチャレンジ

新たな農産加工品・野菜への取組

- グループ会員が**漬物製造や菓子製造の営業許可**を取得し、加工販売へ力を入れています。
- 地元産食材による「**玄米大福**」「**パン・菓子**」の開発をするなど販売品目を増やしています。
- 野菜は**新品種や、珍しい野菜の栽培にチャレンジ**しています。



地元産食材を使ったクッキー



バジルやモロヘイヤにチャレンジ

地元野菜や加工品の販売により地域が活性化

- 花菜夢の**構成員も増え**、販売額は、開始当初と比べ**約6倍**になりました！
- 野菜や加工品は「**ふるさと納税返礼品**」として**人気**です。



週末の販売所の状況



ふるさと納税返礼品



留萌管内農村女性のつながり

- 管内8市町村の11グループ・個人による**農村女性ネットワーク「オロロン」**により、**他地域との学習・交流活動**を進めています。
- 非農家から就農した**女性農業者を対象とした学習会「なでしこ農業塾」**により**農業基礎知識や技術取得**を行っています。



なでしこ農業塾

地元産の食材を生かした食文化の伝承で地域を活性化

地域概要

北海道天塩郡豊富町



豊富地区

【主要作物】

・牧草

【主な基盤整備】

- ・担い手育成草地整備改良事業 (H11～H16)
- ・公共牧場整備事業 (H23～H28)
- ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 (H21, H26)
- ・国営総合農地防災事業 (H19～)

草地整備による生産性向上

【整備前】

草地の不陸や排水不良のため、ほ場作業の効率性低下や野草の混入による粗飼料の質の低下が生じていた。



草地の湿害状況

基盤整備

(H11年～H28)

【整備後】

草地整備の実施により大型機械の導入も可能となり、優良な自給飼料の基盤を形成した。

また、公共牧場が整備されたことにより、公共牧場の預託能力が強化された。



大型機械による刈取り

女性たちの声



K. Nさん



K. Oさん

牛飼い母ちゃんによる「農村生活文化伝承活動を進める会」のメンバー

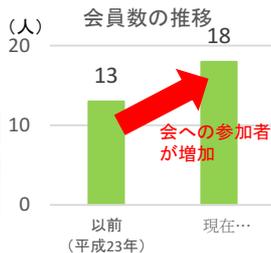
VOICE

大型機械がほ場に入れるようになって作業が楽になりました。

- 大型機械を扱うコントラクターに堆肥散布作業や牧草収穫作業を委託することができるようになって作業時間が短縮され楽になりました。
- 公共牧場が整備されたことにより、哺育牛を預けることが、出来るようになりました。
- 近年、新たに若い女性酪農家が5名参加し、会の活動が活性化しています。

酪農の継続と女性の活動による地域活性化

- 「農村生活文化伝承活動を進める会」は、豊富町の女性酪農家等18人で活動しています。山菜の保存や加工販売をはじめ、漬け物作りや酪農の魅力伝えるための牛乳料理の実演を実施。会員同士で加工や野菜作りの技術を伝え合い、次世代も楽しく農家文化を伝承しています。
- 女性酪農家の元気が、本活動を通して地域を活性化させ、経営者や後継者にも酪農継続の力を与えています。



私たちのチャレンジ

Action 1



イタドリを収穫する会の皆さん

- 会員同士で野菜作りや食品加工の技術を伝え合い、地元産の山菜や漬け物の他、嫌われ者の雑草「イタドリ」を利用して美味しい特産物作りに取り組んでいます。

Action 2



- 同時に若いお母さんへの料理講習会や、酪農家ならではの農村の魅力伝える活動を行っています。(写真は豊富温泉の湯治旅行者等を対象としたランチ会の様子)

地元産の山菜や漬け物の加工販売により農村の魅力を伝える

加工品の開発やイベントでの販売で地域を活性化

地域概要

北海道 紋別郡 湧別町

北海道



ゆうべつ
湧別地区

【主要作物】

- ・牧草、デントコーン等

【主な基盤整備】

- ・畜産担い手総合整備事業(H21～H24)

草地整備にて起伏修正を行ったことにより、良質な飼料の確保や作業時間の軽減を図られた。

【整備前】

凸凹があり、大型機械の効率的な作業が困難。また、牧草の生育にムラがある。



基盤整備

【整備後】

凸凹が解消され、良質な牧草の生育と大型機械による効率的な作業が可能となった。



女性たちの声



JAゆうべつ町女性部
マルシェ部会の皆様

VOICE

作業時間が軽減されたおかげで加工品の開発や販売に取り組むことができました

○草地整備を行ったことにより、刈り取りや梱包作業の作業時間が削減されました。

○削減された時間を活用して、「牛乳うどん」の開発や、各種イベントでの販売、地元小学校での食育等を実施することができました。

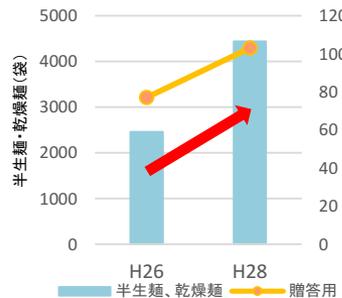
○今後とも新商品の開発に向けて部会の皆様と頑張っていきます！

私たちのチャレンジ

○「牛乳うどん」を開発し、ふるさと・水と土保全対策事業により、販売に必要なのぼり、はっぴ、パンフレットを作成し、イベント等のPRに活用。

酪農の継続と加工品の販売による地域活性化

○「牛乳うどん」などの開発商品を各種イベントで販売し、地元小学校での食育で地域活性化に取り組む。



○牛乳うどんの販売状況 (JAゆうべつ町調べ)



○地元小学校での食育活動

Action 1



○湧別町の主要産品である牛乳を原料とした「牛乳うどん」の開発

Action 2



○のぼり、はっぴ、パンフレットの作成

Action 3



○全国より3,000人以上の参加者が集まるサロマ湖100kmウルトラマラソン前夜祭にて「牛乳うどん」のPR・販売

わたし
女性たちの活躍が未来に繋がる「職」になる

地域概要

北海道芽室町



美生地区等

【主要作物】

・小麦、豆、馬鈴しょ、
てん菜、スイートコーン等

【主な基盤整備】

- ・国営かんがい排水事業 (S56～H23)
- ・道営畑地帯総合整備事業 (S47～現在)

大型機械による効率的な
農業経営の実現

【整備前】

地区内の土壌は、排水性が悪いこと、農道の幅員が狭かったため、大型機械が導入出来ず、農作業に多大な時間と労力を要していた。

基盤整備

(S47年～現在)

【整備後】

○基盤整備の実施により、大型機械による**効率的な営農が実現**。
○畑地かんがい施設の整備により、**新たな高収益作物の導入**が可能となった。



(大型機械による収穫) (ローラマシンによる散水)

基盤整備の実施により高収益作物の拡大

○基盤整備を実施し、**葉物野菜の生産を拡大**。**キャベツ・レタスの生産量は約5倍に増加**。新たにパプリカの生産を開始。

○「なまら十勝野」のHPで、旬の新鮮野菜を販売し、**土勝農業の魅力**を全国に発信。



(レタス)

(キャベツ)

(株)なまら十勝野の出荷量の変化



【出典：なまら十勝野】

女性たちの声



【出典：なまら十勝野】

「なまら十勝野」の女性メンバーの皆様

なまら十勝野：平成28年に芽室町内の13軒の農家が「安心・安全・美味しいを当たり前にする」をミッションに組織し、「なまら十勝野」として法人化。13軒の農地面積は約400ha。

【出典：なまら十勝野HP】



VOICE

効率的な農作業により、家族との時間など時間的な余裕ができました。

○以前は、畑の防除作業や野菜畑の灌水作業は私たち女性の役割で、水くみ作業に相当な時間を要し、かなりの重労働でしたが、**畑地かんがい用水が整備されたことにより効率的な作業が可能となりました**。

○義母が嫁いだ時代は畑作業に追われ、子供達のご飯仕度はお姑さんの役目だったのですが、**今は子供達とふれあう時間が増えました**。

○今までは個々の営農技術で経営してきましたが、**今は女性同士が集まる機会が増え**、情報共有により技術力の向上に繋がっています。

私たちのチャレンジ

創出された時間を活用して、
十勝野菜の良さを発信

Action 1



○**町内のコンビニでマルシェを開催**し、地元で採れた農産物の良さを説明し販売。

Action 2



○農作業時間が短くなったので、**地域のイベントに「なまら十勝野」で生産した野菜を使用したピザ等を販売**出来るようになりました。

【出典：なまら十勝野】

野菜を栽培して道の駅で積極的な販売を实践

地域概要

北海道 更別村



更南地区他

【主要作物】

- ・小麦、てんさい、馬鈴薯、豆類、テントコーン
- 牧草、野菜類

【主な基盤整備】

- ・道営畑地帯総合整備事業 (H10～H17)、(H20～H26)

ほ場の整備により営農作業を効率化

【整備前】

ほ場を分断する小沢や、きつい傾斜が効率的な営農作業の妨げとなっていた。また、ほ場に多数の礫が存在し、機械の破損や作物の品質低下を招いていた。



【整備前(小沢により分断)】

基盤整備

(H10年～H26年)

【整備後】

○区画整理の実施により小沢の埋立てや急傾斜の緩和などにより営農作業を効率化。
○除礫を行うことにより機械作業の効率化と作物の品質を確保。



【整備後】

女性たちの声



O. T.さん

「さらべつ特産品直売所」を会員として運営し、自分たちで作った野菜を販売している

VOICE

作業時間が軽減されたおかげで野菜栽培や販売ができるようになりました

○整備前はほ場の形が悪かったり、傾斜が急だったので作業に時間を要していました。また春先には畑を耕起したあと、人の手で石拾いしていました。石拾いは重労働で女性には大変な作業でした。

○事業により、畑が整形されたり傾斜が緩くなって機械作業がしやすくなったり、石拾いなどの手間が減り作業時間が軽減されたおかげで、空いた時間を使って野菜の栽培や販売ができるようになりました。

私たちのチャレンジ



○地元の女性8名で毎週土日に「さらべつ特産品直売所」を開き、会員が作った野菜等を販売しています。お客さんが喜んでくれるのが1番の楽しみです

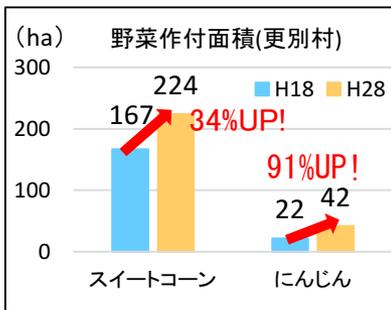


○キャベツ、ほうれん草、水菜などの葉物野菜や大根、にんにく、ヤーコンなどの根菜の他、空いた時間を利用して会員が山で採ってきた山菜(ワラビ、フキ)の塩漬けも販売しています。

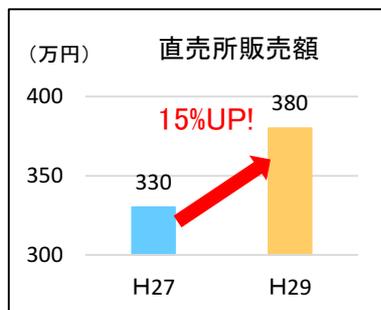
野菜の生産拡大による販売額の増加

○作業の効率化により創出された時間を使った野菜作りへの機運が高まったことにより、野菜の作付面積が増加。

○直売所では地元だけでなく遠方のリピーターもいて、販売額も増加。



【出典：更別村からの聞き取り】



【出典：さらべつ特産品直売所からの聞き取り】

牛乳の消費拡大で地域を活性化

地域概要

ねむろし

北海道根室市(過疎地域)

北海道



根室

【主要作物】

・牧草

【主な基盤整備】

- ・新酪農村建設事業 (S48～S58)
- ・道営草地整備事業 (S62～)
- ・国営環境保全型かんがい排水事業 (H25～)

草地整備による生産性の向上

【整備前】

草地の起伏(凹凸)や傾斜により機械の走行性が悪く、収穫作業に支障。



基盤整備

【整備後】

草地整備改良により営農作業の効率化や牧草の品質向上により、農業経営が安定化。



女性たちの声



農協女性部のいさん

重労働も減り、将来も楽しみ！

○草地整備により牧草の植生・収量も良くなり、**乳量も増えています**。

○家族経営ですが、長男が跡を継いでくれて負担は減っています。また、次男も将来は跡を継ぐと言っているため楽しみです。

○嫁いでくる前の時代、牧草の貯蔵はタワーサイロでしたが、**今はロールサイロに変わって作業が楽になりました**。

私たちのチャレンジ



農協職員のSさん

牛乳の消費拡大に向けて

○PRハガキを作って、**組合員から一般家庭向けに送付**しています。

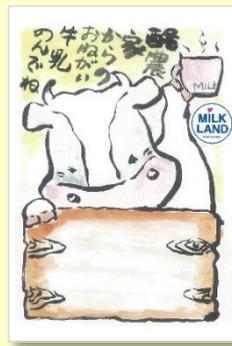
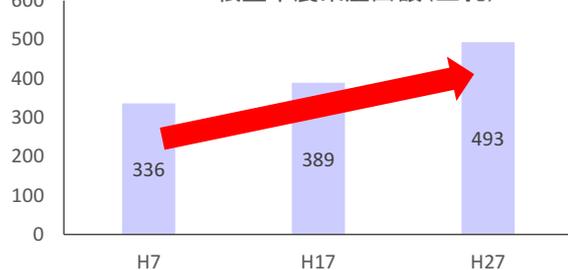
○根室産業フェスティバルにも農協女性部で出店し、**いもだんごなどの販売や、牛乳の無料提供**を行っています。

品質向上による消費拡大で地域活性化

○**高品質な粗飼料生産の増大による飼料自給率の向上**により、**生乳の算出額の増及び品質向上**を実現。

○**牛乳の消費拡大**による農業経営の安定が地域活性化に繋がる。

根室市農業産出額(生乳)



消費拡大にむけたPRハガキ



農協女性部による地域イベントでの出店